

## 0626 児童集会「かさ」

(実際の話は、言葉の言い回しが若干異なる部分があります。)

朝のあいさつから始めましょう。「おはようございます。」

きょうのお話のテーマは「かさ」です。

最近雨が多いので、よく使っていますね。

日よけや雨(雪)よけの「かさ」は、2種類あります。一つは、この写真のような傘(かさ)ですね。もう一つは、頭にかぶる「かさ」です。3年生以上の人は、2年生の国語で「かさこじぞう」という話が出てきたので、知っているかもしれません。

きょうは、手に持つ「かさ」について、クイズをします。

第1問です。日本の歴史で傘(かさ)が出てくるのは、何年前でしょうか？

- ①1000年以上前だと思う人？
- ②100年前だと思う人？？
- ③10年前だと思う人？？？

正解は、①1000年以上前です。昔は、身分の差があって、位や権威が高い人が、それを示すために持ったのがはじまりと言われています。

では、第2問。ビニール傘、透明の傘が発明されたのは、どこの国でしょう？

- ① アメリカだと思う人？
- ② 中国だと思う人？？
- ③ 日本だと思う人？？？

答えは、③日本です。東京にある「ホワイトローズ」という会社が初めて作りました。

傘は、昔は布で作られていたそうです。アメリカで使われていたテーブルクロス(テーブル)

ルに敷くカバー) をヒントに作られたそうです。

では、最後の問題です。問題3です。日傘をさすときに気を付けたほうが良いことは何でしょう？これは3択クイズではありません。近くの人と話してもいいですよ。(15秒)

校長先生が考えた答えということで聞いてください。

日傘を使うときというのは、暑いときなので、傘をさしている人とさしていない人がいる状態です。傘をさしていない人は、帽子をかぶっていたり、何もかぶっていなかったりすることが考えられます。日傘を使う場合は、近くの人に当たらないように、気を付けて使うようお願いします。

また、雨がやんで傘を使わなくなったとき、振り回して近くの人に当たったりしていないか心配しています。傘を使わないときも、安全に登下校できるように気を付けてほしいです。

梅雨の間は、雨が降ったりやんだりの日が続きます。

夏休みまで、今日を入れてあと17日の授業です。しっかり学習して安心安全に学校生活を過ごしましょう。

これで、今日の校長先生のお話を終わります。